

全日高家畜共進会

庄野照彦さん最優秀賞受賞



8月1日、大狩部の新冠町家畜共進会場で、全日高家畜共進会が開かれました。今年の大会には、ホルスタイン乳牛30頭、黒毛和種肉牛40頭の計70頭が出陳され、体格や骨格、発育具合などを競いました。

審査の結果、黒毛和種の経産の部の最優秀賞に、字東川の庄野照彦さんが出陳する「まつぶじ」が選ばれました。

レ・コード館図書プラザ 夏休みとくべつ事業開催



夏休み期間中の子どもたちを対象に、レ・コード館図書プラザでは、七夕のミニ飾りなどの工作教室や、人気映画「こびと観察入門」などの上映などが開かれました。

また、夏休みの自由研究にも役立つ「海の本」に関する特別展示も行われ、子どもたちは、カラフルな写真やイラストが掲載された本を興味深そうに手にとっていました。

新冠町子ども会育成連絡協議会 夏休み札幌バスツアー開催



8月6日、新冠町子ども会育成連絡協議会主催によるバスツアーが開かれ、69名の親子が参加しました。

このバスツアーは、今年の春にリニューアルオープンした札幌市青少年科学館と円山動物園を訪れるもので、当日は、あいにくの雨模様でしたが、参加した子どもたちは目を輝かせながら、動物の様子などを観察していました。

北海道の七夕「ローソクだせ」 72名の子どもたちが参加



8月7日、新冠町青年団体連絡会議（長浜謙太郎議長）主催による「ローソクだせ」が初めて企画され、町内の小学生72名が参加しました。

子どもたちは、レ・コード館で七夕の歴史について説明を受けた後、商工会青年部などに加盟する町内の18事業所を約2時間かけて訪問し、袋いっぱいのお菓子を受け取っていました。

ダイヤモンド美術館

夏の企画が目白押し



夏休み期間となる7・8月の2ヶ月間、太陽の森ダイヤモンド美術館では、民族音楽のコンサートや絵本の読み聞かせ、子どもアート教室が開かれるなどイベントが目白押しで、町内外から多くのお客さんが会場を訪れました。

7月30日に開かれた、読み聞かせサークルによる「絵本の読み聞かせ」では、80名を超える親子が会場を訪れ、また、8月10日に開かれた「子どもアート教室」では、画板を持った子どもたちが美術館内を歩き回り、作品の制作をしました。

ま ち の 話 題

あれこれ

管内最大の吹奏楽イベント 第35回日高管内吹奏楽祭

8月24日、レ・コード館市民ホールで日高管内吹奏楽祭が開かれ、管内の吹奏楽団計16団体が出演しました。今年で35回目となる吹奏楽祭は、中学生から大人まで400名を超える奏者が集まるイベントで、参加者たちは日頃の練習の成果を披露しました。

新冠中学校吹奏楽部は、8月2日に開かれた日胆地区吹奏楽コンクールにおいて金賞を受賞、さらに、部創設以来初となる、全道大会出場の大快挙を成し遂げており、この日は、全道大会で演奏する「フレリユード・アンド・パースイート」などを演奏し、会場からひときわ大きな拍手を受けていました。



にいかつぷふるさと盆踊り2014

大人も子どもも夏のイベントを満喫



8月16日、新冠町青年団体連絡会議主催のふるさと盆踊りが開かれ、盆踊りや抽選会などが行われました。天候に恵まれたこの日は、開始早々から、華やかな浴衣を着飾った家族連れなどが続々と会場に訪れ、やぐらの周りには、新冠音頭や北海盆踊りにあわせて踊りを楽しむ人たちの輪が広がっていました。

平成26年度新冠町戦没者慰霊祭

戦没者の冥福と永遠の平和を祈念



8月20日、本町多目的交流センターで新冠町遺族会（小野巖蔵会長）主催による、戦没者慰霊祭が開かれ、関係者ら約40名が参列しました。

慰霊祭では、記録簿の奉納、会長による式辞などの後、参列者全員で献花をしました。小野会長は式辞で、命の尊さや平和の尊さを次の世代にしっかりと語り継ぎ、継承していきたいと挨拶しました。

新冠消防団全分団が参加 パークゴルフで親睦を図る



8月24日、西泊津ヒルズパークゴルフ場で、第4回消防団活性化対策競技大会（パークゴルフ）が開かれ、町内の消防団員や来賓53名が参加し、交流を図りました。

この事業は、各消防団の交流と活性化を目的に企画されている事業で、参加者は14組に分かれて、青空の下、爽やかなショットを連発していました。

新冠町観光協会 創立50周年記念式典開催



9月1日、レ・コード館で、新冠町観光協会（橋本正美会長）の創立50周年を記念し、記念式典や祝賀会などが開かれ、関係者ら120名が参加しました。式典では、会長の式辞の後、元会長の穂田龍太さんと妹尾壽一さん、各種交流に尽力された新冠判官太鼓保存会に特別功労表彰が贈られ、その後、協会50年のあゆみを振り返るビデオが上映されました。